

多職種連携の共通言語はフィジカルアセスメント！ ～患者状態や家族背景を共有しよう～



認証番号G24

多職種連携チーム医療の中で、薬剤師のフィジカルアセスメント目的（薬物療法の副作用発見、効果判定）は、医師、看護師とは異なります。本講座では実症例を用いて問診、検査から診断、治療の考え方を学びます。薬剤師が医師の処方設計の過程を理解することで、安全で最適な薬物治療を目指した、よりの確な処方提案を可能にします。

開催日程

2023年 **4月9日(日)** 10:00～16:00

開催場所

本学躬行館T31講義室 及び オンライン配信

【I】フィジカルアセスメント総論

～医師・看護師・薬剤師のフィジカルアセスメント目的を知ろう～

- 1) 医師のフィジカルアセスメント
病態把握のための問診の仕方とポイント
- 2) 看護師のフィジカルアセスメント
家族的背景、社会的背景に関する情報収集の仕方とポイント
- 3) 薬剤師のフィジカルアセスメント
・薬の適正使用につながるフィジカルアセスメント
・バイタルサインを測定する簡易な医療機器の使用法

【II】疾病の基礎

～患者が示すバイタルサインと症候から処方を提案してみよう～

- 1) よくみる症候から診断・治療への考え方
・医師はこう考える「症候学の理論」
・臨床推論力を身につけよう「診て触れるだけで、ここまでわかる患者の状態」
・看護師はどこに注目する「よくみる症候に対する看護」
- 2) <SGD>症例検討から処方設計へ

JCHO京都鞍馬口医療センター
学校法人京都有英館京都看護大学
医療法人橘会 東住吉森本病院
京都薬科大学 病態生理学分野
京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター

血液内科 医師
助教/がん看護専門看護師
薬剤科 主任
准教授・医師
講師 薬剤師・救急救命士

淵田 真一 先生
門田 典子 先生
佐古 守人 先生
細木 誠之 先生
今西 孝至 先生

※プログラム内容等は変更される場合があります。最新情報、詳細は必ずホームページをご確認ください。

参加費

5,500円（受講料5,000円、事務手数料500円）

定員

対面100名

認定単位

G24 3単位

申込受付

2023年 **2月8日(水)** ～ **3月27日(月)**

生涯教育センターWEBサイトより
お申込みください。

<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/program/index.php?code=L202301>



京都薬科大学
生涯教育センター
フィジカルアセスメント講座
へ入門コース

社会を動かす薬学へ。



京都薬科大学

生涯教育センター 事務局 実務・生涯教育課
〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5
TEL : 075-595-4677 (平日 10:00～16:00)
FAX : 075-595-4792 (24時間受付)
E-mail : s-center@mb.kyoto-phu.ac.jp



←生涯教育センター
ホームページ

生涯教育センター
→ Facebook

